

たけの子通信

Vol.3

2014.10.13 発行

保険の考え方をご案内

保険の形をご提案

保険の心をお伝えします

総合保険代理店

ORITAKE

人と人とのつながりを大切に

有限会社 折竹

〒621-0052

京都府亀岡市千代川町千原2丁目8番6号

TEL.0771(24)0055/FAX.0771(29)2545

弊社ホームページ <http://oritake.jp/>



Vol.3 トピックス

- ① お客様紹介
(西川ご夫妻様、居酒屋大和様)
- ② ゆとりある老後のために
Ⅰ あなたは何婚式！？
Ⅱ 65歳はまだまだ現役？
意識調査からみる高齢者の定義

会社概要

代表者 折竹 基弘
資本金 6百万円
社員数 6名 取扱各社 6社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三井住友海上あいおい生命保険株式会社
アメリカンファミリー生命保険株式会社
ソニー生命保険株式会社
日本生命保険相互会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社



代表取締役

折竹 基弘

謹啓 風爽やかに、雲天高く、澄み渡る秋空の下、行楽に、読書に、祝い事まで彩りを添える季節となりました。皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。一方で、今夏の広島市や福知山市をはじめとした水災害、先月の御嶽山の噴火など、東日本大震災後も日本の至る所で天変地異に見舞われております。私達の使命は、そうした大きな損害から皆様の生活や職場を守り、安心して頂ける保険の価値の創造と普及にあると考えております。今後におきましてもより一層精進して参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。被害にあわれた方、関係先の方におかれましては、一日も早い復興を心より祈願申し上げ、末筆ながら、皆様のそれぞれの人生が実り豊かになりますよう心よりお祈り申し上げます。

謹 白

おもいやりが大切です

西川 敬三・敬子ご夫妻様(亀岡市在住)

さて先月、めでたくも結婚60周年(ダイヤモンド婚)を迎えられました。長年苦楽を共にされながらも、夫婦仲良く二人ともが元気な姿で過ごされている秘訣をお伺いすると「お互いに良い部分も悪い部分も知っているからこそ、おもいやりが大切です」というお言葉を頂きました。お二人の名前にある共通の漢字「敬」の一言に尽きるかもしれません。これからも末永いご健勝を社員一同心よりお祈り申し上げます。



トピックス1 お客様紹介



真心込めた接客が光る店

居酒屋 大和(やまと) 店長 徳永 勇気様

秋といえば食欲の秋ですので、今回はおすすめのお店をご紹介します!家族・友人はもちろんの事、一人でも気軽に楽しめる。気楽に立ち寄り、誰もが笑顔で帰ってきたくするような真心込めた接客が自慢のアットホームなお店です。店長の徳永さんは、元力士。居酒屋店やラーメン店での飲食経験を積み、今年の4月に大和をOPENさせました。こだわりの食材を使用し豊富に用意された一品料理はお酒との相性も抜群。もちろんの事、元力士が作るちゃんこ鍋もご用意できます!お酒のメニューも各種そろっており、おススメは焼酎バチ割り!

居酒屋 大和(やまと)様
店長 徳永 勇気様

所在地: 〒621-0814

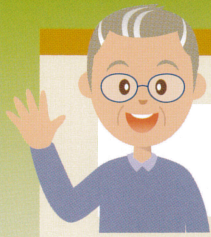
京都府亀岡市三宅町25-3

TEL: 075-22-8568

営業時間: 月曜日~土曜日 18時~3時

日曜日 18時~24時





トピックス② ゆとりある老後のために



I、あなたは何婚式ですか?!

先ほどご紹介させて頂いた西川夫妻はダイヤモンド婚式になりますが、1年目から色々と意味があるようです。当たり前過ぎる年月にも、夫婦にとってそれぞれ意味があるようで、なかなか感慨深いものがあります。さて、すでにご結婚されている皆様や皆様のご両親は何婚式かあらためて、確認されてみてはいかがでしょうか？

年 数	名 称	意 味
1年目	紙婚式	将来の生活設計を白紙に書き出す
2年目	綿婚式	質素倹約を意味し、贅沢を戒める
3年目	革婚式	そろそろ倦怠期、革のように粘り強く
4年目	花婚式	花が咲き、実（子供）がなるように
5年目	木婚式	一本の木のように夫婦らしくなった、一体となった
6年目	鉄婚式	鉄のように強い人生を
7年目	銅婚式	家族、財産の安定を銅に例えて
8年目	ゴム婚式	弾力性のある2人の生活を
9年目	陶器婚式	陶器を大事に扱ってヒビが入らなかった
10年目	錫婚式	錫（スズ）の様に美しさと柔らかさを兼ね備えて
11年目	鋼鉄婚式	鋼のように強い愛の力で結ばれて
12年目	絹婚式	絹のようにきめ細やかな2人の愛情
13年目	レース婚式	さらに深く綾なす愛の証
14年目	象牙婚式	象牙のように年齢を重ねて輝く価値
15年目	水晶婚式	透明で曇りのない水晶のような信頼
20年目	磁器婚式	年代と共に値打ちが増す磁器の様な夫婦
25年目	銀婚式	結婚生活の一区切り、いぶし銀の美しさ
30年目	真珠婚式	富と健康を表す海の宝石に例えて
35年目	珊瑚婚式	永い年月を経て成長する珊瑚に例えて
40年目	ルビー婚式	深赤色のような2人の深い信頼と誠意
45年目	サファイア婚式	誠実と徳望で結ばれた結婚生活
50年目	金婚式	金色の輝きを得たという豊かさで大きな記念日
55年目	エメラルド婚式	深く静かで尊い夫婦の生活
60年目	ダイヤモンド婚式	長寿と一族の繁栄を意味する最高の結婚記念日

II、65歳はまだまだ現役?!

意識調査からみる高齢者の定義

①**70歳以上=48.7%**

②**65歳以上=18.5%**

③**75歳以上=12.9%**

平成15年（20歳以上を対象）に内閣府が行った**何歳以上を高齢者と見ているか**、という問いに対する答え

65歳以上の方が今や日本国民の約4人に1人となって久しいですが、その方々を支える公的年金制度の運用が、かなり厳しくなっているようです。運用先の配分を低リスクの公社債から高リスクの株式へ比率を上げるというニュースが先日ございました。60歳から65歳に段階的に引き上げて以降も、さらに安定した年金制度を維持するには、よりリスクを取らなければならないようです。さて、そうした年金受給資格の65歳の方々を、今や高齢者と呼べるのでしょうか？ 高齢者の明確な定義はありませんが、基準となりうるものはあります。1956年に、国際連合が65歳以上を「高齢者」として、全人口に対する65歳以上の人口の比率を「高齢化率」としたことから、**「高齢者」を65歳以上とすることが一般化した**といわれています。然しながら、昔に比べて平均寿命が延びており、上記調査を見ますと、約7割の方が70歳以上を高齢者と考えており、もしかするとその**高齢者を支える公的年金制度**の受給開始年齢も65歳から徐々に上がり、70歳以上へという時代がやってくるかもしれません。そうすると、現役世代の方はそこまで元気で働けるような体力と健康維持、そして資金準備を今からしっかり対策をとってゆかなければなりませんね。

みなさまの、ゆとりある老後のサポートもオリタケで。